

「耐候性大型土のう」 ツートンバッグ性能試験結果一覧

項 目			試験方法	評価内容	性能規定値	「耐候性大型土のう」 ツートンバッグ (2t BAG)		
						BOS-20N-1PF	BOS-20N-3PF	
材料に要求 される性能 [生地]	初期強度 変形特性	初 期 引張強さ	JIS L 1096 準用	強 度	袋材 — N/cm*	たて 430 以上 よこ 340 以上	たて 430 以上 よこ 340 以上	
		縫製 — N/cm*			胴部縫製なし	胴部縫製なし		
	初期伸度	伸び率	たて 35 %未満	35%未満	35%未満			
			よこ 30 %未満	30%未満	30%未満			
	耐久性	耐候性	JIS L 1096 準用 【屋外暴露試験】 短期 1 ヶ年、長期 3 ヶ年	強 度	たて 240N/cm 以上	479	512	
					よこ 240N/cm 以上	479	429	
		定荷重下 状態の耐 候性試験	JIS L 1096 準用 【屋外暴露試験】 吊荷重：80N/cm、6 ヶ月	強 度	よこ 160N/cm 以上	390	388	
					縫製 160N/cm 以上	胴部縫製なし	胴部縫製なし	
		耐薬品性	JIS K 7114 準用 JIS L 1096 準用	強 度	硫酸 (pH2) 240N/cm 以上	412	472	
					水酸化ナトリウム (pH12) 240N/cm 以上	424	474	
	塩化ナトリウム 240N/cm 以上				408	476		
	耐熱性	JIS Z 1651 準用 JIS L 1096 準用	強 度	240N/cm 以上	428	480		
				耐寒性	240N/cm 以上	430	464	
	耐環境性	溶出試験	昭和 34 年厚生省 告示第 370 号準用	溶出・生態	有害物質を溶出しないこと	規定値以下	規定値以下	
排水・ 透水性	開孔径	ASTM D 4751 準用	O <sub>95</sub>	1.0mm 程度以下	0.145	0.518		
	透水性	JIS A 1218 準用	透水係数	1.0×10 <sup>-2</sup> cm/s 以上	1.01×10 <sup>-2</sup>	1.25×10 <sup>-2</sup>		
材料に要求 される性能 [吊りベルト材]	初 期 引張強度	引張強さ	JIS D 4604 準用	強 度	— kN/ 本*	40 以上	40 以上	
		耐久性	JIS D 4604 準用 【屋外暴露試験】 短期 1 ヶ年、長期 3 ヶ年	耐候性	強 度	24kN/ 本以上 (4 点吊り)	31.1	25.5
	耐熱性			JIS D 4604 準用 [耐熱試験：70℃・1 時間]	強 度	24kN/ 本以上 (4 点吊り)	36.1	40.3
	耐寒性			JIS D 4604 準用 [耐寒試験：-25℃・1 時間]	強 度	24kN/ 本以上 (4 点吊り)	36.4	41.1
土のうに要求 される性能 [袋体]	圧縮強度特性	「耐候性大型土のう」 積層工法」設計・施工 マニュアル性能評価 試験	圧縮強度	240kN/m <sup>2</sup> 以上	289	298		
				摩擦特性	摩擦係数	袋体と袋体 0.5 以上	0.59	0.62
	土と袋体 (礫質土) 0.6 以上	0.88	0.84					
	(砂質土) 0.5 以上 (粘性土) 0.4 以上	0.69	0.71					
	中詰め 構 造	吊上げ 吊下ろし特性	損傷の 有無	所定の繰返し回数 (10 回) 後に吊上 げ材、生地の亀裂・損傷等により、中 詰材がこぼれださないこと	適 合	適 合		
損傷の 有無				所定の落下高さ (0.8m)、落下回数 (3 回) 後に生地の亀裂・損傷等により、 中詰材がこぼれださないこと	適 合	適 合		
形状保持特性	形状寸法	形状 (高さ、直径) が満足されること 直径 1.1 m±6%以内 高さ 1.0 m±6%以内	適 合	適 合				
使用材料					生地 (胴部)	ポリプロピレン PP 黒		
					生地 (底部)	ポリプロピレン PP 黒		
					吊りベルト	ポリプロピレン PP 黒		

\*: 袋材の生地、吊上材の製造時の品質管理強度で、個別に定められた基準値。